

ほゝえみ

題字:元壮瞥町長 館崎盛男



みんな頑張れ!



夢中になった、
運動会!



特別養護老人ホーム
第2長日園

Heart of kindness, thoughtfulness, support, love and respect.

〒052-0101 北海道有珠郡壮瞥町字滝之町 287 番地 8
tel (0142) 66-3255 fax (0142) 66-2373
E-mail:tyoujituen@athena.ocn.ne.jp

発行責任者 松本 勉
PRINTING&PLANNING 旬さんおん

No.89
平成24年8月1日

第46回家族交流室内運動会

6月30日(土)14時30分よりデイサービスホールにて、家族交流室内運動会を開催しました。「魚釣り」、「スロープボーリング」、「風船キヤッチ」と競技は続き、最後は毎回恒例の「紅白玉入れ」です。会場内では紅白の玉が飛び交う中、競技者と応援する人たちの歓声で溢れていました。

勝負の行方ですが、今年も去年同様に白組の逆転優勝で終了致しました。暑い中参加して頂いたご家族の皆様ありがとうございました。

今年は13家族27名の参加で大いに運動会を盛り上げて頂きました。



壮警高校 花壇奉仕

今年も長日園玄関前の花壇に、壮警高校の生徒さん達が色々な種類の花を植えて下さいました。生徒さん達の一生懸命な姿を利用者の皆さんも「頑張っているな。」と感心しておりました。そして、花壇では花たちが今が盛りに咲き誇っています。ありがとうございました。



野外焼き肉昼食会

5月26日のお昼時、お花見を兼ねて園の中庭で、屋外ランチを催しました。

メニューは「ジンギスカン」。お肉が焼けると、皆さん会話を忘れて、もくもくと食べていました。

利用者の皆さんは、「外で食べる食事は美味しいね。」と笑顔で話されていました。



バスハイク

5月16・17日の2日間バスハイクを行いました。

1日目は、花見と回転寿司を食べに伊達方面へ向かいました。天候はあいにくの曇りで、外は少し肌寒さがあり、車から降りずに窓から桜や花・畑の様子を見て楽しみました。お寿司は「北々亭」にて、皆さん会話を忘れ黙々と食べておりました。

2日目は桜を観に、洞爺湖畔と旧洞爺村方面に向かいました。前日とは打って変わって快晴で、サイロ展望台にて記念撮影を行い、ジャガバターを食べてきました。又、沢山の花を観て、皆さんとても楽しそうでした。

施設の中とは違ったお年寄りの笑顔を見る事ができて、とても良かった2日間でした。また機会を設けて皆でバスハイクに行きましょうね。



はじめまして

郡 忠子さん 壮警町



壮警町に住まわられた郡さんは、いつもニコニコ笑顔の素敵な方です。時々知人の方の面会時には嬉しそうにお話されている姿を見かけます。また、幼い頃の樺太での生活を楽しそうに私たちに聞かせてくれます。これからも笑顔で体調に気を付けて元気です！

新人職員紹介

佐々木 美香 介護員



5月21日から働いている佐々木です。出身は伊達市で、趣味は子供の服作りです。これから利用者の皆さんが安心して楽しく過ごせるよう、支援していきたいと思えます。宜しくお願い致します。

南 八重子 介護員



出身地は洞爺湖畔で、趣味と特技はドライブです。利用者の皆さんと毎日笑顔で過ごせるよう、私も笑顔を絶やさないよう努めていきたいと思えます。

思い出のアルバム

今日も元気に遊びリレーション♪



よく狙って



たくさん雨いで!

長寿のお祝い



いつも感謝
おにぎりお祝い!



落とさないでね!



手作り昼食会



きのこカレーを作ったよ!



ボランティアさん



いつもありがとうございます
ごじざいます。



学生さんが「よさこいソーラン」

を踊ってくれました



近くで観ると大迫力!

お誕生会



園長からプレゼントです!



ピース♡



皆さん何を貰ったのかな~



女性職員も負けないわよ!



ヘルパーステーション
ふれあい
 電話 (0142) 66 - 3184

「ヘルパーステーションふれあい」では、色々な機関と連携を取りながら、皆さんの日常生活を支援しています。

この時期は熱中症に気を付けなければなりませんね。

わたしたちヘルパーも利用者宅に訪問した時には、換気や水分補給の勧め等に気を付けております。

訪問すると窓を閉め切っているのが、室温が高くなっていても気付かず過ごしている方もおられます。高齢者や持病のある方は、暑さで体力が低下し、野外の炎天下だけではなく、室内でも熱中症になる事があります。

熱中症は身体の熱が逃げにくい状況になった時に起こり易いと言われ、汗をかいていないからといって水分を補給しないしていると危険ですので、喉が渇く前にこまめな水分補給をする事が大切です。

室内では、窓を開け風通しを良くし、できるだけ涼しい服装をして家の中の温度上昇に注意して下さい。



月1〜2回（火曜日）にボランティア2名を迎え、手芸（肩たたき棒、巾着、ティッシュボックス等）、1分間で出来るレンジを使った「シフォンケーキ」作りを行いました。全員参加にはなりませんでしたが、数名の利用者が参加され「とても楽しかった。」と、興奮気味に話されていました。次回もお楽しみに!!

また、玄関前のプランターには鮮やかな「ペチュニア」が、食堂ホールの「蘭」もつぼみが膨らみ満開に咲き、皆さんの心を和ませているようです。

壮警町生活支援ハウス
ふれあいハイム
 電話 (0142) 66-4141



デイサービス農園が ワイルド(?)に始まったぜえ〜

今年もいよいよ畑シーズンが到来!! デイサービスで畑作業を始めて3年目になります。外気温がなかなか暖かくならず天候不順が続いていましたが、6月9日、前もって起こしてもらっていた畑に、地元の農家から購入したカボチャやトマト類の苗植えと、枝豆の種蒔きをデイサービス職員が行いました。(昨年より1週間遅れでの作業となりました。)

職員の中には、ずぶの素人が1人いて、初めて苗植えと種蒔きを玄人(?)職員から厳しく指導を受けながらワイルドに行いました。昨年同様、カボチャやトマト・枝豆が実りの時期にはマイルドに出来てほしいものです。



ずぶの素人
(熊こはありません)

スペシャリスト
(玄人)



植える間隔ってど
んなもんかな?

そんなも
んていいん
てないがい。



2時間弱で完成しました。

各々、2週間後の状態です。



かぼちゃ



ミニトマト



枝豆

ふれあい 思い出写真館 広場



毎年恒例のお花見バスハイクでの記念写真です。



桜満開できれいだねえ～



イスに座ってのストレッチ・機能トレ体操風景です。



パウダーアート作品(ひまわりとウグイス)



折り紙で紫陽花の花弁を作り貼っています



紫陽花の貼り絵です。



枝豆の芽はまだかな？



蛙も心配そうに畑を眺めています。ゲロゲロ♪



トマトトンつけたかい？



こっちのトマトは中々良い具合に育ってるヨ

伊達赤十字看護専門学生の實習

6月7日から6月21日まで、伊達赤十字看護専門学校の5名の学生が特別養護老人ホーム第2長日園、デイサービスセンターふれあい広場で実習を行いました。

実習開始当初は緊張している様子でしたが、次第に利用者の皆さんとも笑顔でお話している事が増え、利用者に「イカ踊り」を披露したり、綿飴作りを一緒に行ったりと、楽しい時間を過ごしているようでした。

6月16日のお誕生会には、休日にも関わらず17名の学生の皆さんがボランティアで来園し、利用者・ご家族の皆さんに「よさこいソーラン」を披露して頂きました。

学生の皆さんの熱心な姿に、職員も「初心忘れるべからず。」と感じました。

学生の皆さんの今後の活躍を期待しております。これからも頑張ってくださいね。



ありがとうございました

平成24年4月1日から
平成24年7月31日 (敬称略)

《寄付金》

- | | |
|-------|-----|
| 毛利 敬一 | 壮瞥町 |
| 小林 寿子 | 壮瞥町 |
| 橋本 尚之 | 伊達市 |
| 石川 義彦 | 壮瞥町 |
| 村上 則雄 | 壮瞥町 |
| 大西 勲 | 市原市 |
| 菅原 久子 | 壮瞥町 |
| 石岡 優 | 登別市 |
| 川合 福司 | 伊達市 |

《寄贈品》

- | | |
|------------|------|
| 千葉 清彦 | 壮瞥町 |
| 高橋 庸夫 | 壮瞥町 |
| 岩倉 祐子 | 壮瞥町 |
| 橋本 尚之 | 伊達市 |
| 阿部 むつ子 | 洞爺湖町 |
| 川本 一男 | 伊達市 |
| 後藤 公子 | 千歳市 |
| 飯尾 新治 | 壮瞥町 |
| 松本 ナミエ | 壮瞥町 |
| 一條 靖子 | 伊達市 |
| 毛利 美佐 | 壮瞥町 |
| 新海 日出男 | 壮瞥町 |
| 大林 みよ子 | 壮瞥町 |
| 大西 勲 | 市原市 |
| コカ・コーラ株式会社 | |

季節の作品展



《ボランテア》

- | | |
|-------------|-----|
| ひだまりの会 | 壮瞥町 |
| フレンドシヨップ | 壮瞥町 |
| トミタ | |
| 佐藤 美智子 | 壮瞥町 |
| 壮瞥赤十字奉仕団 | 壮瞥町 |
| 伊達赤十字看護専門学校 | 伊達市 |

編集後記

「近年まれにみる異常気象」そんな報道を近頃度々耳にします。

まずは被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。幸いにも私達の生活する道内には、あまり被害がないのですが、朝・晩の気温の変化で作物に影響を来たすのではないかと心配しています。施設周辺には「くだもの村」があります。イチゴに続きサクランボが赤く色づき始めた長日園では、毎年この時期「サクランボ狩り」が行われます。季節の果物を家族の方と食べるとあって、利用者の皆さんも楽しみにしています。唯一心配なのは「天気」!!

てるてる坊主に神だのみ・・・
「晴天の下サクランボ狩りを楽しみましょうね。」